

2021-2022

国際ロータリー 第2800地区

Nagai Rotary Club



長井ロータリークラブ



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするた

国際ロータリー会長 シェカール・メータ

Weekly report

長井ロータリークラブ会長	大道寺 信 <small>まこと</small>	第2800地区ガバナー	矢口 信哉
幹事	村田 剛 <small>つよし</small>	第6ブロックガバナー補佐	近野 永順 <small>ひさ</small>
例会日	毎週火曜日 12:15~13:15	例会場	タスパークホテル TEL0238-88-1833
事務局	長井商工会議所内 TEL0238-83-2047	URL	http://www.nagai-rc.jp
E-mail	info@nagai-rc.jp	会報委員	小笠原信吾 横澤寿彦 高橋勇喜知 寒河江良一 土屋 茂樹

【8月・月間】会員増強・新クラブ結成推進月間

例会報告 No.7 (通算 第2865回) 2021年(令和3年)8月24日(火)号

■ロータリーソング : 我らの生業



■ ゲスト入場及び紹介 : 長井市教育委員会 学校教育課 課長 目黒 孝博 様



■会長の時間 (挨拶・報告) : 大道寺信会長



本日はゲストに長井市教育委員会学校教育課の目黒孝博課長にお越しいただきました。お忙しいところお越しいただき感謝申し上げます。後程、学校の現状等について卓話頂きますが、よろしくお願ひします。

目黒課長には先週も報告しました60周年記念として寄付しました加湿付き空気清浄機についての窓口として、寄付内容の選定や調整等についてご尽力頂きました。重ねて感謝致します。コロナ感染状況は、急拡大し過去最高の感染者数となり、病床が逼迫し医療崩壊と言える状況となっています。特に自宅療養者の大幅な増加への対応は深刻な事態となっています。山形県も二けたの感染者数が続き、過去最高を更新す

るという状況にあり、県は9月12日までの「感染拡大防止特別期間」として、買い物回数や県外出張の半減、3人以内・1時間程度の会食、県外修学旅行の延期変更などを県民、事業者に求めています。こういった厳しい状況の中での寄贈は、結果として有益なものであると思いますが、本来であれば学校の教室にも設置できることが出来れば尚良かったと思いますが、資金的に限りがありますので叶わないことをご理解頂きたいと思ひます。

さて、そういった中で、本日パラリンピックが開会します。コロナ感染増加拡大の中、また緊急事態と蔓延防止措置が発出されている中での開催には、当然ながら懸念の声が出ております。中でも、無観客での開催が原則ですが、児童・生徒に観戦機会を提供する「学校連携感染プログラム」は教育効果が高いとして実施する方向で進んでいます。そして、実際に観戦するかは各学校の意向によるとしており、学校現場では保護者の意向を調査することなどで対応しているようです。東京都内では今のところ実施予定の区は3つとされていますが、実際には現場においては大変苦悩しているのが実態のようです。文科省は、具体的な判断は各学校（教育委員会）に任せるとなっていますが、疑問の残る方針ではないかと思ひます。パラリンピック開催の意義については、十分理解をしているつもりですので、成功裏に終わることを望むところです。

学校に関する一つの出来事として気になることがあります。それは、北海道旭川市の中学生の自殺に関して、その要因がいじめではないかという遺族からの手記の公開に対する学校と教育委員会の対応について問題視されているという報道であります。その求めに対して第三者委員会の検証がようやく進められているとのことですが、報告の目途が立っていないということです。実際の内容は、報道されていることが真実とすれば、あまりにも酷い学校側の対応であると思ひますが、真実も含めて明らかにすることが必要であると思ひます。一部では教育委員会と学校の関係は同じ職場と言える関係で「ズブズブ」のしがらみの中にあり、本当のことが明らかになるかは疑問とされています。いずれにしろ、パラリンピックの文科省の方針や、旭川市に教育委員会等の対応は責任を回避するためのように見えてなりません。これが長井市教育委員会もそうだと言っているものではなく、私たちが将来を担う子供たちの生活を充分注視して、何が出来るかを検討していく必要があると思ひます。長井ロータリークラブとしては青少年奉仕の事業として、英語弁論大会の支援は継続して続けており、今年度も来年1月27日に開催する予定が報告されていますが、そのほかに支援することがあるのかの検討や、地区で掲げるロータリーアクトの検討等をしていく必要があると思ひます。

そういった視点で、学校の現状等について、目黒課長からの卓話をお聞きして、今後の活動に生かしていきたいと思ひます。

以上で本日のあいさつと致します。

■ 幹事報告： 村田剛幹事



米山梅吉記念館の館報が届いておりますので、回覧いたします。

■ 在籍年数表彰 渡部堅一会員 17年



おめでとうございます。

■会員誕生日祝

齋藤 慎治 会員
大山 友規 会員

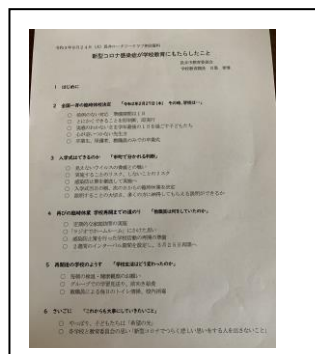
■ニコニコ BOX： 河井 智寛 委員長



大道寺信副会長 ゲストを歓迎して。
手塚典雄会員 長くお休みいただきましたが、お陰様で無事復帰できました。
渡部堅一会員 先週無断欠席いたしました。
伊藤克也会員 ゲストの目黒様には記念事業の件でご対応いただき感謝いたします。また事務局をお祝いしまして。
河井智寛会員 目黒さんを歓迎して。
高内政勝会員 月報への掲載への御礼及び掲載ご紹介の感謝をこめて。
小笠原信吾会員 ゲストを歓迎いたしました

■ゲスト卓話

○ゲストスピーチ： 長井市教育委員会 学校教育課 課長 目黒 孝博 様
「新型コロナウイルス感染症が学校教育にもたらしたこと」



まずは、学校に対してご寄贈いただいたことに感謝申し上げます。教師一同とても励みになっております。

コロナレベルが4に引き上げられました。そのため、学校行事の変更を検討する必要があります。目下の課題は運動会です。生徒さんの思いも勘案しながら、検討を続けたいと思います。

本題に入ります。令和2年2月27日は忘れもしない日になりました。1日しか準備期間がない中、最優先に行うべき事をしなければなりません。6年生にエールを送る機会を確保すること。なんとか時間と機会を確保して行いました。全校集会を行ったのですが、普段はおしゃべりする声が聞こえてきますが、この日は一様に静かでした。生徒達も何か大変なことが起こっている雰囲気は伝わっていたと思います。

続いて入学式をするかの問題が発生しました。なんとか開催にこぎつけたのですが、入学式の翌日に緊急事態宣言が発令されました。登校できない生徒達。家庭訪問の実施には賛否両論ありましたが、実施に至りました。また、学校再開にあたりコロナ禍が発生する前とは異なる扱いをしなければなりません。その扱いに慣れてもらうため、登校日を制限するインターバル期間を設定しました。

再開後の学校では記載のとおりですが、教職員によるトイレ清掃、校内消毒は異例のことでした。

このような中、生徒達は前向きに生活しております。教職員一同、生徒達に励まされながら職務に励んで

おります。

また、生徒達の間で「シトラスリボンプロジェクト」へ賛同する運動も起こりました（小笠原注：ご存知のとおり色を付けたリボンを象徴にして思いを共有する活動は伝統的にみられるところです。例えばピンクリボン＝乳がんの予防・啓発など）。シトラスリボンプロジェクトに対する生徒の思いを聞いてきましたが、その力強さに感銘を覚えております。

これからもご支援のほどよろしく願いいたします。

■出席状況報告 伊藤克也出席委員長

本日の出席率は76%です。

■SAAより



色とりどりのお花を手向けました。

紫色の花びらは菫のお花です。食材のニラも綺麗な花を咲かせます。

黄色いお花は秋バラです。秋の足音が聞こえてきそうです。